

学校訪問シリーズ 78

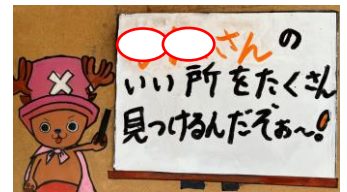
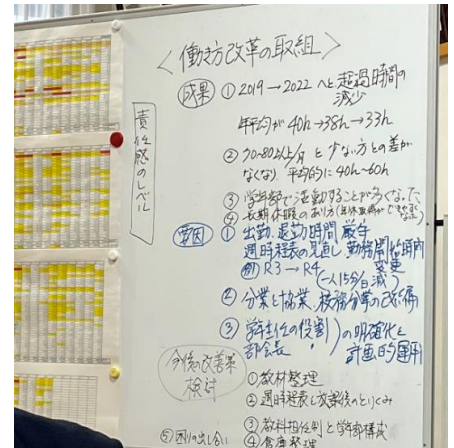
大分市立大道小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「みんなが楽しく過ごせる学校づくり」を達成するため、研修部、生活部、体育保健部が、それぞれ達成指標や取組指標等を定め、「検証・改善シート」の項目をもとに、毎月検証を行っています。さらに、結果の原因分析から改善策を定めていますが、スローガンのものにならないよう「方策」は3つ以内に絞り込み、①誰が②何を③どのくらいの頻度で を明示することで検証（どこまでやった。どこまでできた）を行いやすくなります。

また、働き方改革の取組を継続的、発展的に行うことで、超勤時間はここ数年においては確実に減っています。さらに、職員の働き方に対する意識改革が進んだことで、より協力的な成長する組織となりつつあります。

今後は、検証後の改善策については、内容によっては短期で集中して行ったり、他の部と協同して行ったりすることで、より達成感を感じさせ協力的な取組への意識が高まると思われました。



授業から学ぶ

どの学級からも、子ども達らしい声が聞こえ、楽しみながら学びに向かう雰囲気を感じました。特に、4年生国語では多くの慣用句について、限られた時間内でペアで協力しながら調べさせていました。子ども達にある程度の付加をかけることで、協同的に学びに向かわせる手法は見事でした。

5年生算数は、個人で考える（自己決定）→ペアでノート点検（自己存在感）→教師がランダムに指名（ノート点検で指名されても安心）→同じ考えの子どもに挙手させる（共感的人間関係）短時間でも生徒指導の3機能の場を見ることができました。

このような、メリハリのある授業の流れは、多くの教科でも大変参考になると思います。是非とも校内で環流してください。



NO.439 2022年11月 大分市立大道小学校

成長する集団

目的を共有し、それぞれの役割を理解し、協働することで高め合う。だから、みんなが成長する。



NO.438 2022年11月 大分市立大道小学校

私らしさ

算数の答えは一つだけど、説明の仕方や考え方はみんな異なる。そこに、私らしさがでる。



NO.437 2022年11月 大分市立大道小学校

らしさとけじめ

自分らしく、楽しく発表する。最後は感謝の気持ちを込めて丁寧にお辞儀をする。大人のような仕草だね。



NO.436 2022年11月 大分市立大道小学校

手が挙がる

伝えたいことがあるから、聴いてくれる友達がいるから、先生が笑顔で認めてくれるから、自然と手が挙がる。